

## 生産における環境負荷低減

国内製造3拠点、海外製造3拠点の生産における環境負荷低減の2017年度の実績と近年の推移は以下の通りです。

### 低炭素社会の実現

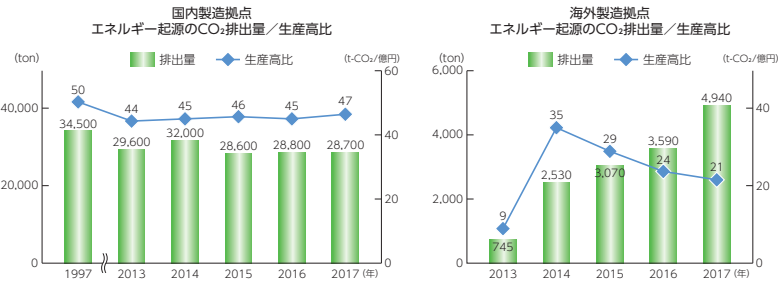
#### CO<sub>2</sub>排出量の削減

##### 国内

排出量は前年より微減しましたが、部品等の生産比率の増加により、加工の電気使用量が増加したため目標未達となりました。目標達成に向け、現場の改善活動を継続します。

##### 海外

東風井関農業機械有限公司(襄陽工場)とP.T.ISEKIインドネシアの生産規模拡大に伴い、CO<sub>2</sub>排出量は増加しましたが、生産ラインの本格稼働により生産高比は減少しました。



注) 国内は過去からの削減推移を評価するために電力排出係数0.378kg-CO<sub>2</sub>/kWhで算出しております。

#### 製品物流のCO<sub>2</sub>排出量の削減

貨物輸送量比の目標を達成しました。モーダルシフト率は3年連続50%以上を維持しています。更に積載効率向上を推進し、CO<sub>2</sub>排出量の削減とモーダルシフト率向上に努めます。

|   | 2013  | 2014  | 2015  | 2016  | 2017 |       |      |
|---|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|
|   |       |       |       |       | 目標   | 実績    | 達成率  |
| 貨物輸送量(万トンキロ)                            | 3,180 | 2,900 | 2,800 | 2,710 | -    | 2,520 | -    |
| CO <sub>2</sub> 排出量(t-CO <sub>2</sub> ) | 4,340 | 4,150 | 3,660 | 3,400 | -    | 3,200 | -    |
| 貨物輸送量比(t-CO <sub>2</sub> /万トンキロ)        | 1.37  | 1.43  | 1.31  | 1.25  | 1.28 | 1.27  | 101% |
| モーダルシフト率                                | 47%   | 38%   | 52%   | 54%   | -    | 53%   | -    |

モーダルシフト率=(鉄道トンキロ + 船便トンキロ) ÷ 総トンキロ

### 製造資源の削減

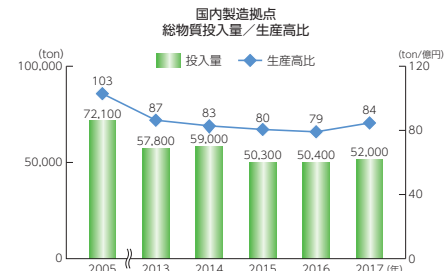
#### 総物質投入量の削減

投入量の目標は達成しましたが、部品等の生産比率の増加により、素材投入量が増加し、生産高比は目標未達となりました。

今後は改善活動を推進し生産高比でも目標が達成できるよう、削減活動を推進します。

**国内製造拠点**  
(投入量)  
2017年度目標:  
54,300ton  
達成率: 105%

(生産高比)  
2017年度目標:  
82t/億円  
達成率: 97%



※2015年の決算期変更に伴い、基準年である2013年以降の実績を1-12月に算出しており、過去に発行した報告書での掲載情報と一致しません。  
※対象: 国内(井関松山製造所、井関熊本製造所、井関新潟製作所)、海外(東風井関農業機械有限公司(襄陽工場、常州工場)、P.T.ISEKIインドネシア)  
※井関邦栄製造所は、2018年1月井関松山製造所と合併しました。

## 循環型社会の形成

#### 水使用量の削減

##### 国内

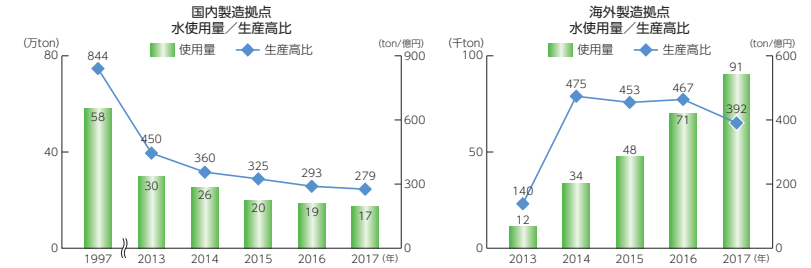
使用量・生産高比とも、目標を達成しました。更に現場の削減活動を推進します。

##### 海外

生産ライン増設、拠点増加に伴い、水使用量は増加しましたが、生産高比は減少しました。国内での取り組みを海外でも展開し、水使用量削減に努めます。

**国内製造拠点**  
(使用量)  
2017年度目標:  
21万ton  
達成率: 123%

(生産高比)  
2017年度目標:  
319t/億円  
達成率: 114%



#### 廃棄物最終処分量の削減

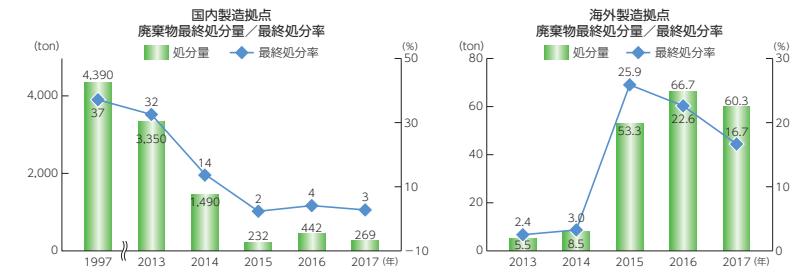
##### 国内

廃棄物最終処分率が下がり、処分量の目標を達成しました。更に減量化とリサイクル率の向上に努めます。

##### 海外

生産の本格化に伴い、最終処分率が下がりました。更に、継続的に管理し、リサイクルや減量化に取り組みます。

**国内製造拠点**  
(処分量)  
2017年度目標:  
378ton  
達成率: 141%



### 有害化学物質の使用量削減

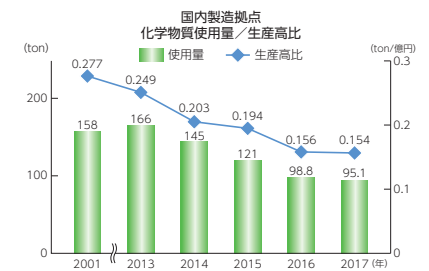
#### 化学物質使用量の削減

使用量・生産高比とも、削減目標を達成しました。

塗装溶剤の見直し等の方策を各事業所に水平展開し、改善活動を更に推進します。

**国内製造拠点**  
(使用量)  
2017年度目標:  
148ton  
達成率: 155%

(生産高比)  
2017年度目標:  
0.222t/億円  
達成率: 144%



※2015年の決算期変更に伴い、基準年である2013年以降の実績を1-12月に算出しており、過去に発行した報告書での掲載情報と一致しません。  
※対象: 国内(井関松山製造所、井関熊本製造所、井関新潟製作所)、海外(東風井関農業機械有限公司(襄陽工場、常州工場)、P.T.ISEKIインドネシア)  
※井関邦栄製造所は、2018年1月井関松山製造所と合併しました。